

令和 7 年度 研究生・大学院研究生 募 集 案 内

名古屋大学工学部・工学研究科において、特別の事項について研究しようとする者があるときは、設備の許す限り、選考の上、研究生・大学院研究生として、入学を許可します。

なお、外国人留学生については、本募集案内の対象外となりますが、令和 7 年度より名古屋大学工学部・工学研究科に在学中の者に限り、本募集案内により出願できるものとします。

安全保障輸出管理の「みなし輸出」の改正に係る手続きについて

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、学生への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本学への出願者全員に対して「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出を求めることとなりました。

「類型該当性の自己申告書」をご確認いただき、該当結果をご記入の上、出願書類とともにご提出下さい。

※類型に該当する対象者については、該当性を判断する根拠となるエビデンス資料について出願書類とあわせてご提出ください。

※一部の学生においては、入学手続き時に「誓約書」の提出が必要となる場合があります。

※規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合があるので、注意すること。なお、詳細については以下の安全保障輸出管理に係る Web サイトを参照すること。 <https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport>

1. 入学資格

I. 研究生

- a. 大学の工学部又はこれに相当する学部を卒業した者
- b. その他教授会において適当と認められた者

II. 大学院研究生

- a. 博士課程において所定の年限以上在学し、所定の単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた者
- b. 修士の学位を有する者
- c. その他教授会において適当と認められた者

(注) 民間企業に在職のまま研究生・大学院研究生になることはできません。

2. 入学の時期

入学の時期は、学期の始めとします。（春学期：4 月、秋学期：10 月）

ただし、特別の事情がある場合は、この限りではありません。

3. 検定料

検 定 料 9, 8 0 0 円 (予定額)

検定料 9,800 円は普通為替にて納入してください。
 なお、事前に郵便局で普通為替を作成し、作成した為替には、氏名等を一切記入しないでください。記入があるものは受理できません。

4. 出願書類

	提出書類等	出願期間または提出期限
1	入学願（所定用紙 1） ※出願前に、必ず指導教員及び学科長又は専攻長の承認印を取得してください。 ※写真（4×3cm のもの）貼付のこと	〈春学期〉 令和 7 年 2 月 2 7 日（木） 〃 令和 7 年 2 月 2 8 日（金） 〈秋学期〉 令和 7 年 8 月 2 5 日（月） 〃 令和 7 年 8 月 2 7 日（水）
2	最終出身校卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書 ※本学の工学部・工学研究科出身者は不要	
3	最終出身校成績証明書 ※本学の工学部・工学研究科出身者は不要	
4	写真（3×2.4cm：研究生証用） 1 枚 ※裏面に氏名明記	
5	封筒（入学手続等送付用）角型 2 号 1 枚 ※6 9 0 円分の切手を貼付住所及び氏名を記入	
6	検定料 9, 8 0 0 円（普通為替）	
7	出願書類チェック表（所定用紙）	
8	学歴（所定用紙 2）	※ 必ず指導教員の承認を得た上で提出してください。
9	研究計画（所定用紙 3）	〈春学期〉 令和 7 年 1 月 1 7 日（金）
10	類型該当性の自己申告書（別紙）	〈秋学期〉 令和 7 年 8 月 1 日（金）

* 出願後、提出書類は返付しません。

* 原本が日本語または英語以外の場合は、必ず日本語または英語の訳文を付けてください。

5. 出願手続

窓口受付：上記出願期間：9時～15時

提出・郵送先：

〒464-8603 名古屋市千種区不老町
名古屋大学工学部・工学研究科 教務課入学試験係(E S 総合館3F)

※郵送の場合、**最終日15時必着**。必ず**簡易書留速達郵便**にて、出願期間内に間に合うよう発送願います。

※封筒の表に「**工学部・工学研究科 研究生出願書類在中**」と朱書きしてください。

※出願書類に検定料9,800円(普通為替)を添えて提出・郵送願います。

6. 入学許可及び入学手続き

入学の許可又は不許可は決定次第、郵送にて本人に通知します。

また、入学を許可された者は、後日送付する入学手続案内^(※)に従い、所定の期日までに入学料および授業料を納入する必要があります。

(※) 詳細は、別途本人宛通知します。

春学期：令和7年3月中旬 秋学期：令和7年9月下旬を予定。

〈令和7年度研究生授業料等(予定)〉

・ 入 学 料	84,600 円 (予定額)
・ 授 業 料	月額 29,700 円 (予定額)

春学期(4月～9月)及び秋学期(10月～翌年3月)の2期の区分ごとに、それぞれの期における在学予定期間に相当する授業料の額を4月及び10月に納入していただきます。

- * いかなる理由があっても、既納の諸費用は返還しません。
- * 入学時および在学中に授業料等の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。
- * 研究に要する費用は、設備に付帯するもののほか、すべて自弁とします。

7. 在学期間

- 在学期間は1年とします。ただし、学年の中途において入学した場合における在学期間は、当該学年末までとします。
- 在学期間が満了しても研究の必要により引き続き在学しようとする者は、研究生・大学院研究生継続願及び履歴書等必要書類を添え、出願期間に出願し、許可を受けなければなりません。(『研究生・大学院研究生継続手続案内』参照)

8. 個人情報の取り扱い

住所・氏名・生年月日その他の個人情報は、入学選考、合格発表、入学手続き及びこれらに付随する事項にのみ利用します。

また、取得した情報は適切に管理し、利用目的以外には利用しません。

9. 本件に関する照会先

名古屋大学工学部・工学研究科教務課入学試験係

電話：052 - 789 - 3974

Email：eng-admission [at] t.mail.nagoya-u.ac.jp

[at] は、@に換え、件名は必ず【研究生】としてください。

10. その他

- ◆ 本学では、自動車等の入講規制を行っています。
- ◆ 入学後の修学に関して相談の希望がある者は、学生支援本部にて随時受け付けているので、お問い合わせください。

【学生支援本部】

電話：052 - 789 - 5805

Email：soudan [at] gakuso.provost.nagoya-u.ac.jp

[at] は、@に換えてください。

研 究 生 入 学 願

Application for Research Student

年 月 日
Year Month Date

名古屋大学工学部長・大学院工学研究科長 殿
To the Dean of School/Graduate School of Engineering, Nagoya University

顔 写 真
(縦 4cm x 横 3cm)

Photo Paste
(縦 4cm x 横 3cm)

貴学部・研究科において、下記事項を研究したいので、ご許可くださるようお願いいたします。
As stated below, I hereby apply for admission to the School/Graduate School of Engineering, Nagoya University.

ふりがな Pronunciation in Hiragana 氏 名 Name				印 鑑 Sig.		
国 籍 Nationality		男・女 M・F	生年月日 Date of Birth	年 月 日生 Year Month Date		
現 住 所 Present Address						
連絡先 Contact	電話 phone			e-mail		
最終学歴 Last school attended	大学 年 月 卒業（修了）・卒業（修了）見込 University Year Month graduated / expected to graduate					
研 究 事 項 Research theme						
研 究 期 間 Term of research	自 2025 年 4 月 1 日 From Year Month Date			至 2026 年 3 月 31 日 To Year Month Date		
身分※ Status	学部研究生 ・ 大学院研究生 Undergraduate Research Student / Graduate Research Student					
学科長又は専攻長承認印 Head of Department Approval	Seal	指 導 教 員 Academic advisor	職 名 Position	氏 名 Name	承認印 seal of approval	Seal

【大学記入欄】 University entry column

受付番号 Application number	受付年月日 Date received	取 扱 者 Recipient	検 定 料 Application fee	備 考 Remark

Educational background (学歴)

	Name and Address of School (学校名及び所在地)	Number of years of schooling required for graduation (正規の修学年数)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Major Subject (専攻科目)	Diploma or Degree awarded (学位・資格)
Elementary Education (初等教育) Elementary School(小学校)	Name (学校名) Location (所在地)	Yrs (年)	From (入学) Yr Month 年 月 To (卒業) Yr Month 年 月		
Secondary Education (中等教育) Secondary School(中学校)	Name (学校名) Location (所在地)	Yrs (年)	From (入学) Yr Month 年 月 To (卒業) Yr Month 年 月		
Upper Secondary School (高校)	Name (学校名) Location (所在地)	Yrs (年)	From (入学) Yr Month 年 月 To (卒業) Yr Month 年 月		
Higher Education (高等教育) Undergraduate Level (大学)	Name (学校名) Location (所在地)	Yrs (年)	From (入学) Yr Month 年 月 To (卒業見込) Yr Month 年 月		
Graduate Level (大学院)	Name (学校名) Location (所在地)	Yrs (年)	From (入学) Yr Month 年 月 To (卒業見込) Yr Month 年 月		
Total number of years of education (以上を通算した全学校教育修学年数)		Yrs (年)			

* If insufficient space, use a separate sheet of paper.

〔(注) 上欄に書ききれない場合には、適当な別紙に記入して添付すること。〕

申請年月日 Date of Application	年 Year	月 Month	日 Date
国 籍 Nationality	氏 名 Name	申請者署名 Applicant's Signature	

所定用紙 3

(担当の日本語能力を有する者は、日本語により記入すること。)

[illegible]

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

申請者署名
Applicant's Signature

類型該当性の自己申告書 (Declaration of applicable specific categories)

学生として名古屋大学に出願する方には「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの自己申告をお願いさせていただいております。

(If you are applying to Nagoya University as a student, we ask you to declare whether you are subject to “deemed exports” controls under the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (“FEFTA”))

ご自身の立場について次のページのフローチャートを参照いただき、**申告書の該当の項目にチェックを入れて、氏名を記入した上「学歴(所定用紙2)」、「研究計画(所定用紙3)」と一緒にご提出ください。**
(Please refer to the flowchart on the next page regarding your position, check the appropriate boxes on the declaration form, fill in your name, and submit it together with “Academic Background (designated Form 2)” and “Research Plan (designated Form 3)”.)

部局 工学部・工学研究科 (Department School/Graduate School of Engineering)

氏名 _____ (Name _____)

☐ 類型①に該当 ☐ 類型②に該当 ☐ 類型③に該当 ☐ いずれにも該当しない
(Category 1 applies) (Category 2 applies) (Category 3 applies) (No categories apply)

類型①～③に該当する方は下記にその根拠を記載し、エビデンスを提出してください

(If you fall into one of the Categories 1 to 3, please provide a reason below and submit the relevant evidence with other documents together)

該当性の根拠 (Reason for applicability)

例：〇〇機関に雇用されている、〇〇から資金提供・奨学金を取得している、もしくは予定

(For example, employed by__institution, receiving funding/scholarship from__, or planning to do so)

(_____)

エビデンス資料 (Document as evidence)

例：海外機関の雇用証明書(雇用通知書・契約書)、海外機関からの資金提供通知書(個人)、奨学金の受給通知もしくは申請書など

(For example, proof of employment by a foreign organization (letter of employment/contract), letter of funding from a foreign organization(individual), notice of scholarship award or application form)

(_____)

※類似該当性の判断について不明な場合は下記にお問合せください。

(Please contact us if you are unsure whether any of the above categories apply)

名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部 安全保障輸出管理事務局

(Academic Research & Industry-Academia-Government collaboration Export Control Division)

E-mail : anzen@aip.nagoya-u.ac.jp TEL : 0081-52-747-6702

類型該当性判断のフローチャート（参考用）

類型①

外国法人等(外国大学を含む。)か外国政府等と雇用契約(契約の名称を問わず、時間的・場所的に拘束されるもの)又は取締役としての委任契約を締結しているか？	No ☐
Yes ☐	
本誓約書の提出先と契約に基づく指揮命令又は善管注意義務が、あなたの外国法人等又は外国政府等との契約に基づく指揮命令又は善管注意義務に優先するとの合意があるか？	Yes ☐
No ☐	
本誓約書の提出先と、あなたが契約を結んでいる外国法人等はグループ企業の関係にあるか？(通常、大学等では該当しません。)	Yes ☐
No ☐	
類型①に該当する。	類型①に該当しない。

類型②

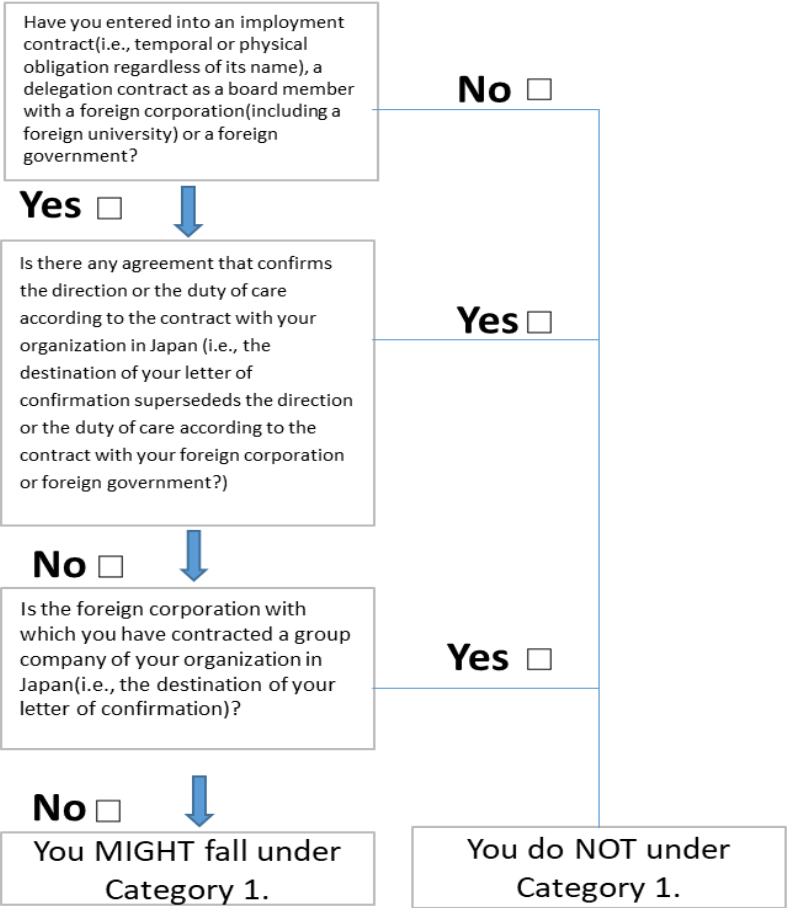
外国政府等から、多額の金銭その他の重大な利益を得ている、又は、得ることを約束しているか？	No ☐
Yes ☐	
その利益を金銭換算した場合、年間所得のうち25%以上を占めているか？	No ☐
Yes ☐	
類型②に該当する。	類型②に該当しない。

類型③

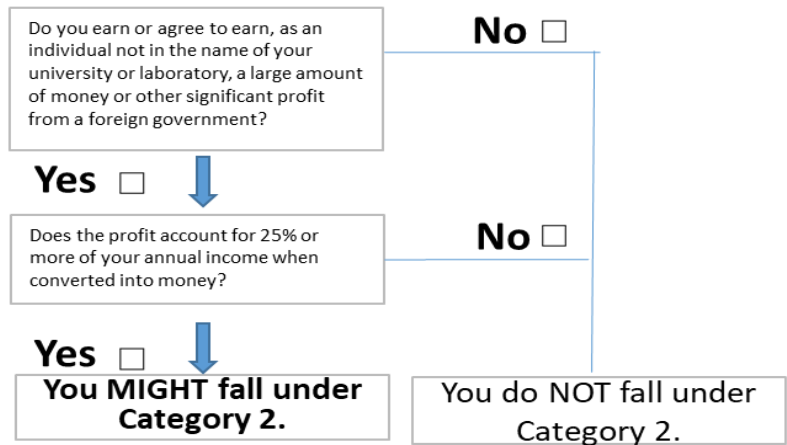
上記の他、日本における行動に関し外国政府等の指示や依頼を受けているか	No ☐
Yes ☐	
類型③に該当する。	類型③に該当しない。

Flowchart for Determining Applicable Categories (for reference)

Category①



Category②



Category③

